

「これからよろしくね！」新しい学校生活が始まりました

福岡小学校で開校式



☎ 施設計画推進室 (☎内線4211)

「今までありがとう！」私たちの小学校

福岡地区3小学校で閉校式

下野・福岡・高山小学校の閉校式を3月18日と19日に行いました。閉校式後、各地区実行委員会主催の閉校記念式典が開催され、児童や教職員、地域の皆さんが集まり、明治6年以来150年にわたり数多くの卒業生を送り出してきた小学校に感謝を伝えました。



人文字で「ありがとう」(3/19 旧福岡小)

餅投げに大勢集まる(3/19 旧下野小)



紙テープを投げて高山小からの旅立ち(3/18 旧高山小)



3年前に閉校した旧田瀬小では風船飛ばしイベント(3/21 旧田瀬小)

福岡地区の3小学校を統合し、新たな福岡小学校が開校しました。4月7日の開校式では、校旗授与や新校歌を児童の合唱で披露し、この日から全校児童289人が新しい友だちとの新生活をスタートさせました。新校舎建設工事の遅れのため、児童は7月まで仮校舎(旧福岡小学校)に通学し、夏休み明け初日から新校舎に通学します。



福岡小6年 花田朋香さん

新しい友だちとそれぞれの学校の伝統や頑張ってきたことを交流して、良い学校、新しい伝統を作っていきたいです。



福岡小新校章

白鳩で福岡地区の4つの学校と地域の統合を表現。「各地域の良さや歴史を持ち寄り、力を合わせてみんな仲良しの学校にしたい」という児童の想いを基に制作しました。

今までありがとう!

3/25 川上保育園閉園式

園児の減少により4月からやさかこども園(旧坂下保育園)と統合するため、3月末で閉園した川上保育園は、昭和25年に開設、平成4年に現在の園舎で新たに開園し、総勢957人の園児を送り出してきました。閉園式には園児、保護者、地域関係者約50人が列席。市長への看板返還後の合唱の際には、涙ぐむ園児の姿が見られました。式典後には、「記念風船とばし」が行われ、園児たちは笑顔で最後のお別れをしました。

☎ 幼児教育課 (☎内線4222)



看板返還後の園児ら

川上保育園

これからよろしくね!

4/6 こども園4園が開園

4月から阿木こども園(旧阿木保育園)、やさかこども園(旧坂下保育園)、加子母こども園(旧加子母保育園)、蛭川こども園(旧蛭川保育園)の4園が新たに幼保連携型認定こども園(幼児教育と保育を一体となって行う施設)として開園しました。市内の公立こども園はこれで6園となります。各こども園では、4月6日に開園式が行われ、園児たちが新しい園生活をスタートさせました。

☎ 幼児教育課 (☎内線4222)



開園式の様子

やさかこども園

恵那どりを使って中津川をアピール

3/24 地元高校生がふるさと納税返礼品を開発

中津商業高校、恵那農業高校、瑞浪高校の生徒が、地元企業・(株)トーノデリカと協同し、地元特産品「恵那どり」を使ったふるさと納税返礼品「岐阜県東濃3高校×トーノデリカ恵那どり詰合せ」を開発し、市長へ開発報告を行いました。開発に携わった生徒からは「地元の特産品について知ることができる良い機会となった。」という声をいただきました。

☎ 政策推進課 (☎内線332)



市長に報告する高校生

市役所

「清流の国ぎふ」文化祭2024に向けて

3/24 中津川市実行委員会設立総会を開催

「清流の国ぎふ」文化祭2024は、令和6年10月14日から11月24日まで岐阜県で開催される第39回国民文化祭と第24回全国障害者芸術・文化祭の統一名称で、各種の文化活動を全国規模で発表、共演、交流する祭典です。総会では役員の選任や承認などの後、設立記念事業としてかやの木芸術舞踊学園園長の木原創氏による講演や前田青邨画伯の絵画展示が行われました。

☎ 文化振興課 (☎内線4316)



講演をする木原氏

市役所

祝100歳 いつまでもお元気で!

☎ 高齢支援課 (☎内線609)

今井うた子さん (中津川)

青木正男さん (加子母)

持続可能な中津川へ ~あなたにもできるSDGs~①

中京学院大学専任講師から学ぶSDGs! 市民大学講座 「SDGsの視点から見た中津川の魅力」

☎ 政策推進課 (☎内線333)



3月25日、中央公民館ホールで中京学院大学経営学部専任講師の大須賀元彦先生をお迎えして、市民大学講座「SDGsの視点から見た中津川の魅力」を開催しました。

中津川市が持続的に発展していくために何が必要か、開発目標3(健康)、4(教育)、8(経済)に焦点をあて、データをもとに分かりやすくお話いただきました。

また、中京学院大学の学生による発表では、中津川市の魅力あるまちづくり、人づくりについて提案がありました。

